

2024年12月12日

各位

Chordia Therapeutics 株式会社
<https://www.chorditherapeutics.com>

**「櫻井英明の <愛アール>注目企業トップに聞く」において
代表三宅のインタビューが掲載されました**

Chordia Therapeutics 株式会社（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役：三宅洋）は、エコノミスト櫻井英明氏より、今後の戦略、パイプラインの特徴に関するインタビューを受け、株式会社日本証券新聞社のHPに記事として掲載されましたのでここにお知らせいたします。

詳細については、リンク先（<https://www.nsjournal.jp/category/update/interview/>）をご参照ください。

メディア運営会社

会社名：株式会社日本証券新聞社

URL：<https://www.nsjournal.jp/>

Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、臨床開発品を擁するがん領域専門の研究開発型バイオベンチャーとして、神奈川県藤沢市を本社として活動しています。私たちの主要なパイプラインである CLK 阻害薬 rogocekib（CTX-712）は、米国での第 1/2 相試験を進行中です。rogocekib は、がんの脆弱性をターゲットにしており、有望な治療薬としての可能性が期待されています。また、当社は、リードパイプラインの rogocekib、小野薬品工業に導出された MALT1 阻害薬 CTX-177（ONO-7018）に加え、特定のがん変異に対する CDK12 阻害薬 CTX-439、GCN2 阻害薬など、複数のパイプラインの研究開発に取り組んでいます。

詳細は、当社ウェブサイト（<https://www.chorditherapeutics.com/ja/index.html>）をご覧ください。

本リリースに関するお問い合わせ先
Chordia Therapeutics 株式会社
IR 担当 吉良
ir@chorditherapeutics.com